

関高校100周年記念事業 桜ヶ丘会館(図書館)改修工事始まる



改築工事中の桜ヶ丘会館(図書館)

創立100周年記念式典が、いよいよ来年の秋と迫ってまいりました。100周年の準備に本格的に取り掛かりましてはや2年余が経過いたしました。その間、同窓会員の皆様方には並々ならぬご尽力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。100周年記念事業のすべてが終了するまで、今後とも事業に對しましてのご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

さて100周年記念事業のメインとなる桜ヶ丘会館(図書館)の改修工事が4月より始まりました。完成は今年度末の予定です。生徒にとつて機能的で、より使いやすい図書館に生まれ変わります。実行委員会では皆様方からの寄付金を使用させていただき、内装を含め、机・椅子・エアコン等内部の施設設備の充実を図っていきます。それに伴い、同窓会では工事中における



仮設図書館

蔵書の仮保管のために倉庫を設置いたしました。図書館完成後は、体育倉庫として利用いたします。また、桜ヶ丘会館1階は壁を張り、書庫倉庫として利用するため、従来あった自転車置き場は、プール東側・練進館北側の2ヶ所に移転します。中庭には仮設図書館が設置され、大変狭く不便をかけていますが現在稼働中です。

もう一つのメイン事業として、関高校校歌・応援歌・旧制武儀高等女学校校歌のオーケストラ用の編曲があります。関係者で編曲作業の依頼者を検討した結果、本校吹奏楽部の客員指導者でもある長尾洪基氏に決定しました。長尾氏は愛知県立芸術大学音楽部作曲専攻の卒業で、現在は太垣短



自転車置き場工事(練進館前通路北側)

期大学音楽総合学科の講師をなさつてみます。すでに編曲作業を進めていただいています。記念式典時や、本校卒業生を中心とした「さくらウインドオーケストラ」の公演などで発表されるのを楽しみにお待ちください。

更に海外研修の為の奨学金や記念誌の作成、100周年に関わる式典以外の各種イベント等も検討され、それぞれに準備進行中です。

次代を担う人材育成、そして同窓生の繋がりや輪を深め広げるため、記念事業の趣旨にご賛同いただいて暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



図書仮保管倉庫

ただ、今年は新型コロナウイルス感染症により全ての活動が停滞する状況となり、予定された募金活動も進んでおらず、目標とする募金金額も道半ばと低調に推移致しております。会員皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。

皆様方のご支援を賜わり、歴史の大きな節目として、未来を託す現役の生徒はもちろん、将来入学する若い方々にも夢と希望あふれる、歴史と伝統を誇る関高校の為に、素晴らしい100年の節目にしたいと存じます。

残す期間、1年足らずとなりましたが、層のご支援、ご協力賜ります様宜しくお願い申し上げます。

記念事業の一つでもあります関高校図書館の大改修は来年3月完成予定の運びで来しました。また、関高校校歌・応援歌・武儀高等女学校校歌編曲。記念式典、記念誌発行、現役生徒と卒業生の合同チーム「さくらウインドオーケストラ」によるコンサート、現役生徒及び卒業生による関高OB美術展、更には市内商店街等、地域挙げての大100年祭として祝って頂ける運びとなっております。

同窓会、OB会、OG会を含めその他数々の事業がこの時期に開催すべく準備が進められています。

関高校同窓会会員の皆様方におかれましては、益々清栄にてご活躍のことと、お慶び申し上げます。

2年前より実行委員会を立ち上げ、関高校100周年記念事業の準備に入りました。2021年10月連の記念事業開催予定まで残すところあと1ヶ月となり、会員の皆様方を始め、実行委員、地域の方々、各界の皆様方の暖かいご理解とご支援を賜わり、着々と準備も進んでおりますことをご報告申し上げます。深く感謝申し上げます。



関高校100周年
記念事業実行委員長
鈴木 良春

募金目標達成に一層の
ご支援とご協力を

岐阜県武儀高等女学校・岐阜県立関高等学校創立100周年記念特集連載企画 #1

2020年2月29日の岐阜新聞に掲載されました

Seki High School 100th Anniversary in 2021

2021年 岐阜県立関高等学校創立100周年 関高・大100年祭!



次世紀へ つなげ関高魂

1921年4月、岐阜県立関高等学校の前身である岐阜県武儀高等女学校が開校しました。
 来年2021年に関高校は100周年を迎えます。関高同窓会は創立100周年記念事業実行委員会を立ち上げ、来るべき時に向かって夢を広げ、本格的な準備を始めています。その第一弾の記念事業として武儀高等女学校の卒業生による座談会が開かれました。約50人の出席者が思い出話に花を咲かせながら、記念すべき年に向け、母校への思いを新たにしました。

Q 学校の思い出はありますか。

戦後になってからでしょうか、学芸会がありました。クラスごとに課題曲が与えられ、楽しかったことを覚えています。また、校内合唱コンクールは千歳座を借りて行いました。運動会もあり、借り物競走をした事を覚えています。

昭和22年には武儀高女バレー部が金沢市で行われた第2回国体に参加しました。東京のチームと対戦しましたが、相手チームは白い靴に白いパンツ姿でおしゃれで、こちらは素足でゼッケンもなく体操服の着用でした。着ている物でも差がついて試合も負けましたが、地域の人々は武儀高女の運動活動にも懸命に応援してくれました。顧問の先生と一緒に出かけたのが、いい思い出として残っています。今も国体のバッジを大切に持っています。

当初クラスは東組と西組の2クラスで、1クラス50人くらいでした。それから疎開者が増えて1クラスが80人となり、3年生の時は3クラスだったのが4年生では4クラスになりました。昭和23年からは関高校になり、男女共学となりました。女子校だったので、男子は男子トイレが少なく困っていました。

Q 戦時中と戦後について思い出は。

神明神社や春日神社などの神社に戦勝祈願のお参りをしていました。安校山の麓をぐるりと回ると山の北側に防空壕がありました。アメリカの飛行機が飛んで行くのを見て防空壕に入り込んだのを覚えています。各務原に飛行場があったから飛行機がよく飛んでいました。

だんだん戦争の影が濃くなり、やがて1つ年上の先輩たちは川崎重工の工場へ行きました。私たちは学校に残り、勤労奉仕で龍泉寺付近の田や、山の杉苗が植えてあるところへ出掛けては草取りをしました。学校の運動場の一部が畑になり、農作業で農家のお手伝いにも行きました。入学時はセーラー服でしたが、途中から自分たちで作ったもんぺを着ました。授業は自習で、作業ばかりの女学校生活なので、勉強はできなかったです。

Q 当時辛かったことは何だったでしょう。

食糧事情が悪く、皆がひもじい思いをしていました。お米が食べられなかった時代です。大豆、芋、芋のつるが入ったご飯や麦や大豆を混ぜたものが主でした。作業の時は煎った大豆がおやつでした。

Q 先生との思い出はありますか。

音楽担当の平田勝先生は、戦後もまだ軍服を着ておられました。入学前は軍歌ばかり歌っていました。武儀高女に入ってから美しい歌を平田先生から教えて頂きました。高女には合唱団があり、皆で美しい合唱をしていました。その後、先生は他県へ異動されました。神戸市では平田先生を知らない人はいないと思います。神戸市で多くの合唱団を指導され、神戸高校を育て、日本一の合唱部になったことと誇りに思っています。

Q 学校への通学はどんな状況でしたか。

通学はやはり自転車通学が多かったです。白川や太田から汽車通学の学生もいました。千疋橋が当時はなくて渡し船だったと思います。遠方の学生は寄宿舎でした。本郷町の現在の農協がある所が寄宿舎でした。バスも運行していたけれど、バスを利用する学生さんはいなかったと思います。たまたま木炭車のバスが走っていました。自転車通学の子は雨の日は傘を差しての通学でした。

Q 寄宿舎の思い出。

金山や神洲の生徒が多かったように思いました。寄宿舎は6部屋あって1部屋7人でした。寄宿舎生活は厳しくて、とても先輩が怖かったです。



関高校の前身である武儀高女のOGの方々

す。朝、起床の合図があると自分の布団は後にして、まず先輩の布団の片付けから始めました。朝、学校の教室は寄宿舎の生徒が1番に来て、次が自転車の生徒、そして越美南線の生徒がとって入ってきます。関高校になると寄宿舎はなくなりました。高校は関高校と武儀高校に分かれました。仲の良かった美濃の友だちは武儀高校へ行き悲しい別れでした。

Q 現在、同窓生の方との交流はどうでしょうか。

26回生は、毎月1回食事会をしています。話題はやはり昔のこと。「欲しがりません、勝つまでは」の言葉が浸透していた時です。あの頃は苦しい時代でした。でも、お互い助け合い、協力しあって希望に燃えていました。若い人たちは理解頂けないかもしれませんが、あの頃の仲間意識が今の友情にも生きていていると思います。

今日いろいろな思い出が溢れ、乙女だった頃の自分に立ち返り本当に楽しいひとときを過ごすことができました。ありがとうございました。



海外研修(イギリス)



体育祭



文化祭



球技大会



女子テニス部・令和元年度県新人大会準優勝・東海大会出場



海外研修(ベトナム)



強歩大会



修学旅行



奉仕作業



地域研究部・第12回全国高校生徒史学フォーラム最優秀賞

ごあいさつ

同窓会長
丹羽 克彦

日頃は、関高等学校同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年、地元関市が市政70周年を迎え、その29年前の大正10年に岐阜県立関高等学校の前身である関町立実科高等女学校が創立されました。大正、昭和、平成、令和と積み重ねられた歴史の中で、岐阜県立関高等学校は100年の節目を迎えます。約26000名の卒業生の皆様が関市・中濃地域はもとろんのこと、県内、国内、海外で活躍され、それぞれの立場で社会に貢献されていることをかえりみますと、誇りと共に

ごあいさつ

学校長
林 雅浩

同窓会員の皆さまにおかれましては、日頃より関高等学校のために格別のご理解とご支援を賜り、お礼申し上げます。

このたび、歴史と伝統ある関高等学校に着任いたしました。三十代の頃に本校職員としてお世話になって以来、二十年ぶりに再びお世話になります。ご縁を本心に有難く思っております。歴代校長の残された功績を受け止め、本校の発展のために精いっぱい努める所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本校は今年で創立百年目を迎え、来年の十月一日(土)には、百周年記念式典が挙行されることになっております。現在、同窓会、PTA等によつて組織された実行委員会を中心に、着々と準備を進めていただいております。

に皆様の築きあげられた伝統と100年の歴史の重みに深く感じ入っております。

現在、鈴木良春100周年実行委員長のもと同窓会役員をはじめ、PTAの皆様、教職員の皆様、地元の皆様、卒業生の皆様と、多くの方々にご支援して頂き、一丸となって100周年に向けて邁進しております。例えば、記念事業の一環として、県による図書館改修工事は現在着工中であり、その内部什器を実行委員会にて準備いたしております。また、校歌や応援歌の正式楽譜の編曲、在校生の短期留学を支援する奨学金制度基金、記念誌の作成などでありました。結果として100周年を迎える確かな一歩となり、多くの卒業生の皆様が築きあげられてきた関高等学校が次の世代へより良き高等学校として引き継がれ、さらに創造力あふれる、そして明日の日本を担う学び舎となればと思っております。

記念事業のひとつとして、県費による桜ヶ丘会館の改修工事に道を開いていただきました。現在は中庭に仮図書館を設置して会館2階図書館の蔵書に移し、全面改修を進めております。改修後には、図書館運営に必要な備品を記念事業にて整備していただけると伺っております。関高生の知の拠点として活用できることを、大変有難く思っております。

こうした事業を通して、生徒たちが、百年の節目に、先輩方の積み重ねられた本校の歴史と伝統に思いを馳せ、今後の更なる発展に向け、日々励んでくれるよう願っております。今年度は、新型コロナウイルスとともに歩む年となりました。臨時休校からの学校再開という中で、感染症対策と学びの保障への取り組みを進めてまいりました。現在本校で推進している「探究活動を通して課題解決に向かう学び」が、必ずコロナ後の社会で求められる力になると信じております。



コロナ対応の入学式(令和2年度)

コロナ渦における学校対応 関高校の現状について

関高校におけるコロナ対応について

- 2/26 岐阜県で初めてのコロナ患者の報告。
- 2/27 全国すべての小中学校に臨時休校の要請の考え公表(安部首相)。
- 2/28 岐阜県内小中高 2日から休校の指示。
- 期末試験終了翌日、朝のH/R放送にて今後の日程等の説明。
- 3/1 卒業式実施、在校生・来賓なし。
- 保護者の出席は1名のみで実施。
- 休校中の学習課題等は配信メールにて指示、以後4/8まで登校せず。

体育館の卒業式に並べた椅子等は4/8の入学式までそのまま。部活動は禁止。

- 4/8 23年午前登校、旧クラスH/R・新クラスH/R実施。放送で始業式・新任式の後下校。
- 午後より入学式、保護者は1名のみ、来賓なしで実施。終了後H/Rにて今後の生活等の連絡を受け下校。
- 4/21 職員ローテーションによる在宅勤務開始。
- 4/22 5/23 オンライン授業による学習支援。
- 5/25 26 オンライン授業・個別懇談・登校H/Rの内容を2日間に渡り午前午後に分け実施。
- 5/27 29 午前オンライン授業、午後個別懇談。
- 6/1 12 分散登校。(対面授業とオンライン学習支援との併用)
- 6/15 斉登校開始・部活動可。



リモート授業(配信作業)



リモートによる集会(各教室にて)

昨年末からの新型コロナウイルス感染症のため授業はもろろん学校行事にも大変な影響を受けました。現在まで全校生徒が体育館に集合することは一度もなく、集会はすべて各H/Rへのリモートで行われています。生徒への学習支援はオンライン授業が実施されました。学校祭や修学旅行などの行事は3密の回避のため残念ながら実施することができませんでしたが、ただ、球技大会は実施され、種目は基本ネット型を中心とし、開閉会式は教室でのリモートで行いました。修学旅行に代わる2年生の高山への日帰り旅行はあいにくの雨天でしたが、楽しい思い出の日になったと思います。こうした全校レベル、学年レベルの行事に生徒たちはさわやかな笑顔を見せていました。

昨年度入試を振り返って

コロナ禍の中、入試にもその対応が求められました。そんな中、生徒は落着いて入試に対応し、ほぼ例年通りの合格状況でした。大学進学後のさらなる飛躍に期待します。

卒業生の合格状況

卒業年度	R1	H30	H29	H28	H27	H26
卒業生数	272	277	264	280	273	280
国公立大学	113	115	132	156	119	151
私立大学	639	760	570	671	640	756
東京大学	0	1	1	1	1	0
京都大学	1	1	0	1	0	3
名古屋大学	12	6	8	10	6	19
大阪大学	2	1	1	3	1	2
岐阜大学	24	22	16	33	16	25
早稲田大学	2	4	6	5	3	10
慶應義塾大学	2	2	5	1	3	4
南山大学	36	29	30	39	36	62
名城大学	82	83	51	59	51	88
立命館大学	49	50	40	59	39	51
同志社大学	20	7	13	25	19	29

※合格者の多い大学のみ掲載しました。

同窓職員異動

◆令和2年度

【退職】

教諭(家庭林) 智子(高30回生)

再任用教諭(数) 学竹内 康彦(高28回生)

再任用教諭(保健体育) 三輪 真司(高28回生)

常勤講師(数) 学林 京太郎(高66回生)

【転出】

教諭(理科) 上野 智子(高48回生)

【転入】

教諭(保健体育) 加藤妃美紀(高64回生)

非常勤講師(数) 学竹内 康彦(高28回生)

部活動指導員(剣道) 三輪 真司(高28回生)



同窓会クラス幹事

第71回生(平成31年3月卒業)

1組	山田 恭平
2組	井川 愛花
3組	大西 智哉
4組	藤本 遼
5組	古田 愛華
6組	大野 和真
7組	納土 亮
8組	天合 葵
9組	河合 巧
10組	田畑 成
11組	三尾 菜摘
12組	原海斗
13組	大西 亜由子
14組	原智哉

第72回生(令和2年3月卒業)

1組	井戸 陽太
2組	市原 奈々
3組	下條 叶花
4組	齋藤 季暉
5組	平田 萌
6組	清水 葵
7組	田中 玲瑛
8組	長谷川 美
9組	江本 川
10組	廣山 桃高
11組	津田 幸輝
12組	須甲 梨奈
13組	棚橋 優介
14組	木村 花
15組	棚橋 佑花
16組	長谷川 友美

令和2年度 役員紹介

顧問	林 隆一	高18
顧問	杉浦 孝志	高19
顧問	堀部 哲夫	高21
顧問	鈴木 良春	高22
顧問	丹羽 克彦	高24
顧問	神谷 泰久	高21
顧問	早川 知子	高21
顧問	筒田 義和	高23
顧問	山田 正樹	高24
顧問	高井 律子	高24
顧問	立川 雅俊	高25
顧問	各務 剛児	高26
顧問	川嶋 亨治	高26
顧問	道家 直樹	高27
顧問	小澤 啓二	高28
顧問	村井 義史	高28
顧問	浅野 欽一郎	高29
顧問	長村 豊子	高29
顧問	堀 敦夫	高30
顧問	長尾 一郎	高32
顧問	波多野 好文	高33
顧問	亀澤 由香	高34
顧問	土屋 泰弘	高35
顧問	常川 雅通	高35
顧問	矢野 純子	高36
顧問	多田 道子	高37
顧問	三輪 真司	高38
顧問	岸田 万里	高40
顧問	小川 優二	高41
顧問	金田 尚之	高42
顧問	坂井 伸穂	高43
顧問	山藤 純也	高46
顧問	山下 真有	高53
顧問	小野 卓	高59
顧問	古田 貴巳	高63

編集後記

▼今年度は100周年事業の寄付金募集の為、一年に一度の定期会費募集を、見送らせていただきました。しかしながら例年通りに会費を納入していただけた方もお見えになります。本当にありがとうございます。今回は100周年への寄付金として取り扱わせていただきますので、ご理解願います。

▼各種100周年事業を来年に控え、その活動もいよいよ本格化して参りました。ご承知のようにコロナの影響の為いろいろな場面で制約が掛かり、思うように活動ができていないのが現状ですが、時は刻々と進んでいきます。今できる最善を模索しながら、今後も活動を進めていきますので、ご協力をよろしくお願い致します。

▼本年度の桜ヶ丘だよりは昨年に引き続きHP版を覚悟して作りました。が、一回目の趣意書発送に伴い、お手元に届けることになりました。趣意書は100周年事業への更なる寄付金依頼となっておりますが、母校の為、何卒よろしく願います。



次世紀へつなげ関高魂